



峰だより

157号

発行
峰地区
まちづくり推進協議会
編集
峰だより編集委員会
(年3回発行)

文化の日に、峰小金管バンド部・お琴教室・ゆかたの着装親子教室・峰茶道親子教室の合同保護者参観が開かれました。峰小で文化活動をする児童の久しぶりの発



表会です。130名ほどの小さな会でしたが楽器の生音と文化の香りに包まれ少し日常を取り戻せたことを喜ぶ声が聞こえました。(編集委員)

ミニミニ文化祭in峰小 11月3日(水) 峰小学校地域協議会



日本の伝統文化を学んでいます



目次

1頁 ミニミニ文化祭
2頁 まちづくり推進協議会

3頁 百歳おめでとう
4頁 コミセンだより

令和3年度 敬老対象者数 (75才以上)		
自治会	人数	
峰 一	269	
峰 二	82	
峰 三	300	
東峰中一	43	
東峰	48	
向原	174	
向原町	170	
平松	32	
宇大南	167	
平松ひかりヶ丘	131	
合計	1,416	
宇都宮市	男性	女性
平均寿命	80.96	86.59
健康寿命	70.56	83.58



大柿 富枝さん (峰向原)
(大正10年12月11日生)

百歳おめでとう

宇都宮市高齢福祉課によりますと100才以上235人(女性208人・男性27人)だそうです。峰地区では、大柿富枝さんと、山崎ヨシさんが100才になられました。人生100年も遠い夢ではありません。

地域の皆さんがいつまでも健康で心豊かな日々が過ごせるよう、隣近所声かけ合って絆を深めましょう。

母は私が4才の時、夫を亡くし三人の子を育てながら、献身的に両親を介護し見送りました。

平成7年に私達家族と同居しました。野菜作りや裁縫を趣味としながら、家事をこまごまとこなしてくれ助かりました。

甘い物が大好物。好き嫌いもなく、なんでも食べています。月の半分をショートステイ。曾孫の成長を楽しみに過ごしています。

今でも母に寄り添うことができ協力してくれる家族に感謝しております。
(娘 松田 百合子)

まちづくり推進協議会 新しいまちづくりへの 取り組み

宇都宮市の助成を受け、峰地区のまちづくりの方向を「安全なまちづくり」として、防災・防犯・交通安全を中心とした対策を行ってきています。

地域ビジョンの第一歩として、新たな街づくりのローガンが決まりました。

安全 安心 笑顔つながる 峰の郷

地域内交通の実現へ

交通検討委員会

定期的に委員会を開催し、地域の皆さんへのアンケートや、ルート検討、路線の検討などを行ってきました。

多くの方に利用していただくためには、どのような方法がいいのかを踏まえ、現時点では「定時定路方式」を想定して進めています。

すなわち、ベルモールを発着点とし、アンケートにて利用頻度の高い商業施設、病院、スーパー、ドラッグストアなどを経由し峰地区を

私たちの新しいまちづくりビジョンの前提は、地域の方々が安心して暮らしていける環境づくりにあります。

防災パトロール

この目的は災害発生時の危険個所のチェック、空き家の確認、簡易避難所として利用可能な空き地スペースの有無などの確認にあります。

パトロールの参加者は、まちづくり協議会、防災会、自治会の会員および宇大地域デザイン研究会の学生などで構成されています。

周回するルートとなっています。

運行の実現までには、利用料金の設定の問題、バス停留所の位置決め、バスの名前などを含めて、様々な検討すべき内容がありますが、地域住民の生活の足となるように利用しやすい地域内交通の実現のため、しっかりと検討していきたいと思えます。

今後は、ルート上の狭い道路への対応などを警察と協議し、ルートや運行時間などをバス会社と協議したうえで、検討を重ねてまいります。

(委員長 水上 淳)



熱心に点検中

緊急事態宣言の発令により、6月以降のパトロールは中止していましたが、発令解除に伴い10月以降は各自治会と日程調整を行って再開します。

避難所開設訓練を終えて

6月19日(土)に開催した避難所開設訓練を振り返りました。

参加者の感想

- ・実際に体験することで難しさを実感した。
- ・峰小学校内に防災用品の備蓄があることを知り参考になった。
- ・定期的に訓練を実施する必要性を感じた。
- ・全体的に案内表示が少なくわかりにくかった。
- ・あらゆる規制(コロナ禍、悪天候など)がある中でも行動できることが大切だと思った。

今後の取り組み

- 今回は峰小体育館で実施しましたが、地区全体を考えた場合、各自治会レベルでの対応が必要と考えます。
- 1 峰地区防災会組織の再編成
 - 2 リーダーの養成と
 - 3 各自治会ごとの防災体制と連絡体制の確立
 - 4 防災士の育成
- (会長 塩竈 修一)

秋の交通安全運動

交通安全峰支部

秋の交通安全県民総ぐるみ運動が、9月21日(火)から30日(木)まで行われました。今回の活動はコロナ禍の中での事であり、交通指導所の設営は密になることを避けて役員、理事、協力委員だけで行いました。

活動日には2支部で6名の指導員が参加しました。活動場所は、指導所前の石井街道、峰小入り口の石井街道交差点、峰小北の交差点であり、主として登校見守り活動を実施しました。

(支部長 渡辺 文善)

峰一公園除草

6月12日(土) 峰三

朝6時から椿齢会、子供会、自治会の3団体34名で実施しました。



なお峰一児童公園愛護会は第39回栃木県「みどりと公園の愛護」功労者(緑の保全美化部門)四団体の一つとして、10月16日(土)県庁にて表彰されました。

(会長 堀江 武充)

放火二件発生

婦人防火クラブ

9月25日(土)0時35分頃、峰三自治会ごみ置き場、さらに35分後峰一自治会工事現場で不審火がありました。犯人は逮捕されました。火を多く使う時季です。火の取扱いは十分注意しましょう。

出火原因の一位は放火です

- 防止5か条を実施しましょう
- 1 家の周りには、燃えやすいものを置かない
 - 2 車やバイクなどのボディカバーは、燃えにくいものを
 - 3 物置、車庫には、カギかけを
 - 4 夜間、建物の周辺や駐車場は照明を点灯して明るく
 - 5 地域ぐるみで放火防止

火の用心

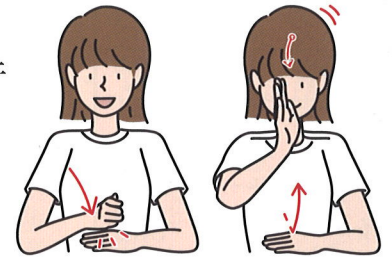
「おうち時間
家族で点検
火の始末」

令和3年度全国統一防火標語

コミセンだより

初心者向け手話教室を開催します

- 日時 1月27日/2月3・10・17・24日(木曜日5回) 午前10時~正午
- 内容 手話通訳士による初心者向け手話教室
- 定員 15名
- 費用 無料
- 会場 峰地域コミュニティセンター2階会議室
- 申込 直接または電話で、峰地域コミュニティセンター(635-7133)へ



スマホ教室開催

10月24日(日) 峰三

コロナ感染対策をしながら、大学生の地域サポートとして、初めて「スマホ教室」を峰三公民館で開催老人会を中心に17名の参加で学生3名、峰おやじの会3名が講師となつて、峰地区のホームページを検索したりLINEで友達になりなりました。真剣であつたという間の二時間でした。

大変好評でしたので、次回につながることを楽しみにです。



休館のお知らせ

12月28日(火)午後より

1月4日(火)まで

(会長 堀江 武充)

峰地域で初のハロウィン祭り

ウォークラリー

10月31日(日)

峰小の子ども達に参加を募り仮装して歩いてまわるウォークラリーを行いました。企画は宇大工学部地域デザイン科の学生が中心となり、旧タキヤ商店を拠点にして、地域の自治会(峰二、峰三)と峰小父兄のおやじの会が協賛しました。参加者は各集会所と峰コミセンにてお菓子などをもらって楽しいひとときを過ごしました。参加者は59名でした。



編集後記

今号の編集後記は編集委員それぞれが書くようにと編集長に言われましたが私は作文が苦手で泣くほど辛い作業だったのです...(田中)

元気な峰小の子供達を表紙に載せました。

まちづくりのスローガン決定。地域内交通の実現。期待します。

早く笑顔つながる峰が。(笠原)

楽しい仲間にもまれて、地域が見える。私は秘密組織の諜報員のもりでワクワクしながら参加しています。次号は何が...(斉藤)

没後40年。向田邦子さんのファンとして随筆、小説、シナリオ、対談集等多数の作品に、秋の夜長を満喫しています。(薄井)

宇都宮ブレックスファンより
主力メンバーの入替えがあり「ピヨンド」を合言葉に新スタートのチーム、皆で応援してね。(坂本)

編集業務初心者の私、固くなった頭に、脳トレが必要? (山王堂)

佳いお年を

わんわん

